

【 歴史・意匠A室 】（1題16分：発表10分，質疑6分） 教養教育2号館1階212教室

▶ **9：00～10：04** ----- **司会：箕浦永子，副司会：福島翔平**

- 801 北九州市の神社についての基礎的研究 ○西田薫(九州工業大学)・佐久間治 (477)
- 802 肥前名護屋城図屏風の史的活用における留意点 ○萩尾諒(九州大学) (481)
- 803 絵図を用いたキリシタン集落形成の分析 ○村田明久(長崎総合科学大学) (485)
- 804 流域圏からみた麓集落の立地構成と景観特性の成立に関する研究
万之瀬川流域を事例として ○池崎晴菜(鹿児島大学)
木方十根・鯉坂徹・小山雄資 (489)

▶ **10：14～11：34** ----- **司会：辻原万規彦，副司会：萩尾諒**

- 805 柳川の住宅における床の間横に設置された仏壇について
柳川の近代の住宅に関する研究 その4 ○百田直美(有明工業高等専門学校)
松岡高弘 (493)
- 806 柳川の住宅における仏壇の「仏の棟」について
柳川の近代の住宅に関する研究 その5 ○松岡高弘(有明工業高等専門学校)
百田直美 (497)
- 807 伊藤伝右衛門邸に見る近代の和風邸宅の一様相 ○福島翔平(九州大学) (501)
- 808 新麴屋の平面と建築年代について
熊本県宇城市小川町商店街の近代化遺産に関する研究(その1) ○坂田純一(熊本高等専門学校)
木村圭佑・磯田節子・原田聰明 (505)
- 809 新麴屋の建築の推移と構造、意匠について
熊本県宇城市小川町商店街の近代化遺産に関する研究(その2) ○木村圭佑(熊本高等専門学校)
坂田純一・磯田節子・原田聰明 (509)

(12：00～12：40) 九州支部歴史・意匠委員会

教養教育2号館1階212教室

(12：50～13：20) 九州支部研究者集会

教養教育2号館2階221教室

▶ **13：30～14：34** ----- **司会：小山雄資，副司会：岡田帆奈**

- 810 専売局熊本煙草製造所の工場建築に関する研究 ○伊藤重剛(熊本大学)・大塚和樹 (513)
- 811 台湾における空中写真と旧版地図を用いた製糖工場と社宅街に関する調査
戦前期日本における製糖業を支えるネットワークの形成過程と特質に関する研究 その4 ○辻原万規彦(熊本県立大学)
今村仁美 (517)
- 812 設立から閉鎖に至る回春病院の施設配置構成
熊本におけるキリスト教系ハンセン病療養所に関する史的研究 ○大鳥香菜子(鹿児島大学)
境野健太郎・木方十根 (521)
- 813 わが国近代における「最小限住宅」に関する建築専門家の対応
昭和初期の建築雑誌に掲載された記述を対象として ○坂本良典(佐賀大学)
洵上貴由樹・田口陽子 (525)

▶ 14:44 ~ 15:32 ----- 司会 : 木島孝之 , 副司会 : 大鳥香菜子

- 814 JR折尾駅周辺における煉瓦アーチ建造物に関する調査 ○井之上智子(北九州市立大学) (529)
- 815 建築家坂倉準三の作品を中心とした近現代建築の保存再生に関する研究 ○中武昌平(鹿児島大学) 鯨坂徹・増留麻紀子 (533)
- 816 産業遺産を活用した都市再生事業の展開 英国近代都市ニュー・ラナーク、ブレナヴォン、ソルティアについての比較・考察 ○岡田帆奈(鹿児島大学) 小山雄資・木方十根 (537)

【 歴史・意匠B室 】 (1題16分 : 発表10分, 質疑6分) 教養教育2号館3階232教室

▶ 9:00 ~ 10:04 ----- 司会 : 吉武隆一, 副司会 : 末次周

- 817 レーザースキャニングによるオステリア遺跡の3D 化について ○堀賀貴(九州大学) (541)
- 818 ポンペイ, オステリア都市・建築研究(1) 古代ローマ, オステリアにおける鱗(うろこ)模様モザイクの制作過程に関する考察 ○中道大樹(九州大学) 堀賀貴 (545)
- 819 ポンペイ, オステリア都市・建築研究(2) 埋込アーチからみる古代ローマ時代のアーチ技術の展開に関する考察 ○三宅諒(九州大学) 堀賀貴 (549)
- 820 ポンペイ, オステリア都市・建築研究(3) ルネサンス期イタリアにおける劇場と舞台背景について ダニエル・バルバロ著『透視図法の実際』についての研究(4) ○植田宏(熊本大学) (553)

▶ 10:09 ~ 11:45 ----- 司会 : 太記祐一, 副司会 : 三宅諒

- 821 地中海古代都市の研究(141) ギリシア古代都市メッセネにおける座席部材の比較研究 ○岩田千穂(熊本大学) 伊藤重剛 (557)
- 822 地中海古代都市の研究(142) アギア・サマリナ教会の建築に関する研究 ○末次周(熊本大学) 伊藤重剛 (561)
- 823 ギリシア型劇場の客席における天幕について ○吉武隆一(熊本大学) (565)
- 824 ギリシア・ローマ劇場の舞台の高さについて ○渡邊道治(東海大学) (569)
- 825 アテネのアクロポリスにあるローマとアウグストゥス神殿に関する研究 その7 オーダーに関する考察 ○中原桃子(都城工業高等専門学校) 林田義伸・中川明子 (573)
- 826 デルフィのトロスの設計法に関する研究 ○加塩啓介(都城工業高等専門学校) 林田義伸 (577)

(12:00 ~ 12:40) 九州支部歴史・意匠委員会

教養教育2号館1階212教室

(12:50 ~ 13:20) 九州支部研究者集会

教養教育2号館2階221教室

- ▶ **13:30 ~ 14:18** ----- **司会：伊藤重剛，副司会：岩田千穂**
- 827 トロス遺跡のバシリカ式聖堂について ○太記祐一(福岡大学) 川本智史 (581)
- 828 インドにおけるイスラム建築にかんするJ・ファーガソンの解釈 ○高松由子(設計機構由) (585)
- 829 バウハウス卒業生コンラート・ピュシエルによる朝鮮の都市・集落の調査 ○富田英夫(九州産業大学) (589)
- ▶ **14:23 ~ 15:43** ----- **司会：富田英夫，副司会：遠矢将**
- 830 清家清の住宅作品における平面視野角比からみた空間構成に関する研究 ○田邊健吾(鹿児島大学) 柴田晃宏 (593)
- 831 宮脇檀の住宅作品における混構造の構成と内部機能との関係 ○石本真弓(鹿児島大学) 柴田晃宏 (597)
- 832 現代日本建築の開口部にみられる角丸デザインの表現手法に関する研究 ○木下愛梨(鹿児島大学) 柴田晃宏 (601)
- 833 リカルド・レゴレッタの建築作品における色彩構成手法に関する研究 ○八浦祥平(鹿児島大学) 柴田晃宏 (605)
- 834 音楽からみた西洋と日本の時空間概念に関する考察
日本近世社寺建築とバロック教会建築をケーススタディとして ○松尾航太(鹿児島大学) 柴田晃宏 (609)
- ▶ **15:48 ~ 16:52** ----- **司会：柴田晃宏，副司会：石本真弓**
- 835 E.G.アスプルンドの設計手法に関する研究
外形ヴォリューム形態とランドスケープの関係性 ○松本季大(佐賀大学) 平瀬有人 (613)
- 836 建築ノーターションの変遷の研究
「新建築」誌の1970年-2010年を対象として ○高辻宏海(佐賀大学) 平瀬有人 (617)
- 837 雑誌[SD]から抽出したImaginary Architectureに関する研究 ○遠矢将(鹿児島大学) 鯨坂徹・増留麻紀子 (621)
- 838 住宅における光の分類 ○立川恵理子(九州工業大学) 佐久間治・寺本洋将 (625)